

(様式4)

平成26年度分 大和市次世代育成支援行動計画(後期計画) 個別目標の評価結果

個別目標	(1)-①子育て支援ネットワークと情報提供の充実
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	子育てへの不安や負担が高まる中で、地域でのネットワークづくりはとても重要です。相談支援や分かりやすい情報提供など質の向上に努めるほか、今後は民間企業の活用についての検討を進めてください。
評価点	2.4 点/5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	子育て世帯が地域とのつながりを持つための情報源や地域の子育て支援ネットワークづくりの手段として、各種HPや子育て情報誌はたいへん有効です。HPへのアクセスのしやすさへの検討と情報誌の電子書籍化の充実に努めてください。
評価点	3.0 点/5点
III 評価結果(総合評価)	子ども・子育て支援新制度の開始に合わせ、相談機関のさらなる連携が求められています。子育て世帯の孤立化防止や不安解消に向けて、今後も効果的な情報発信を期待します。
最終評価点	2.7 点/5点

個別目標	(1)-②子育て家庭への経済的支援
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	子育て家庭への経済的負担を軽減するため、一部では新規事業の創設や既存事業の拡大を実施しておりますが、個別事業全体としては、現状維持にとどまっています。その他の経済的支援について検討を行うとともに、既存事業における対象の拡大及び質の向上に期待します。
評価点	1.5 点/5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	子育て世帯の経済的基盤の安定を図ることは大切です。私立幼稚園就園支援の一部充実や、小児医療費の通院助成対象の拡大などは評価できます。また、奨学金制度は制度の周知を徹底すると共に、対象枠の拡大などの検討も必要と感じます。
評価点	2.9 点/5点
III 評価結果(総合評価)	私立幼稚園就園支援や小児医療費助成への取り組みは評価できます。経済的にも厳しい状況である子育て家庭は多く存在していますので、所得制限の見直しや対象者の拡大など、充実した支援を継続してください。
最終評価点	2.2 点/5点

(様式4)

平成26年度分 大和市次世代育成支援行動計画(後期計画) 個別目標の評価結果

個別目標	(1)-③多様な保育サービスの充実
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	待機児童対策を重点的に実施した結果、大幅な待機児童の解消を図ることができました。引き続き、待機児童の状況を注視するとともに、今後は多様な保育ニーズに対応できるよう、新たな保育サービスの検討を進めてください。
評価点	3.0 点/5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	認可保育所への移行に向けた運営支援や、民間保育所の増設・整備支援を評価します。拡充した保育施設の保育の質の検証が課題と感じます。また、家庭的保育事業や病児保育の利便性の向上に取り組んでください。
評価点	4.1 点/5点
III 評価結果(総合評価)	待機児童対策の推進が図られたと感じます。併せて、病児病後児保育、家庭的保育など、今後も高まる保育ニーズに対応できるよう整備を進めてください。同時に、保育内容や質の向上への取り組みにも努めてください。
最終評価点	3.6 点/5点

個別目標	(1)-④仕事と子育ての両立の支援
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	女性の社会進出とともに、仕事と子育ての両立は今後も大きな課題となります。男性の育児参加への理解を深めるためにも、引き続き、男性の育児休業取得について事業所等への啓発活動の実施を期待します。
評価点	3.0 点/5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	長時間残業や休暇取得が難しいなど、育児を取り巻く環境は充分とは言えない状況です。仕事と子育ての両立に必要な企業の意識改革に向け、今後も継続した啓発活動を実施するとともに、啓発に関する近隣自治体との連携も検討してください。
評価点	3.4 点/5点
III 評価結果(総合評価)	長時間の残業や休暇取得、さらには男性の育児参加など、仕事と子育ての両立支援への課題は多く、事業所や市民に対する啓発活動の継続が大切であると思います。
最終評価点	3.2 点/5点

(様式4)

平成26年度分 大和市次世代育成支援行動計画(後期計画) 個別目標の評価結果

個別目標	(2)-①外出しやすいまちづくりの推進
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	コミュニティバスをはじめとする公共交通機関の整備が進んでいるようです。子育て家庭の外出がしやすくなるよう、さらに利便性の向上に努めてください。
評価点	2.5 点 / 5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	コミュニティバスの充実は子育て世代に限らず、高齢化対策としても重要で取り組みは評価できます。一方、自家用車による移動も多く、公共施設等の駐車スペースの確保も課題です。また、交通手段のみならず住環境全体の工夫にも期待したい。
評価点	3.1 点 / 5点
III 評価結果(総合評価)	子育て世代の外出がしやすくなるようコミュニティバスをはじめとする公共交通機関の整備に努めてください。また、商業施設のバリアフリー化など生活環境の工夫による利便性の向上にも期待します。
最終評価点	2.8 点 / 5点

個別目標	(2)-②子どもの安全の確保
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	公園や広場、通学路における防犯カメラの設置や防犯灯の整備など地域における防犯対策が図られております。子どもたちの安全を守るため、引き続き、地域や関係団体と連携し、防犯体制の強化に努めてください。
評価点	2.6 点 / 5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	防犯カメラや防犯灯の増設とともに、自治会や老人会など地域の防犯活動や子どもたちの通学時の見守り活動などによる犯罪抑止効果は大きいと考えます。また、交通事故防止として自転車通行帯のカラー舗装拡大の検討も必要です。
評価点	3.2 点 / 5点
III 評価結果(総合評価)	防犯カメラや防犯灯の防犯設備や自治会や老人会など地域による防犯活動など、子どもが犯罪に巻き込まれないための取り組みのさらなる充実を期待します。交通安全対策も含め、地域と一体となって、子どもたちの安全確保に取り組んでください。
最終評価点	2.9 点 / 5点

(様式4)

平成26年度分 大和市次世代育成支援行動計画(後期計画) 個別目標の評価結果

個別目標	
(3)-①医療体制の整備・充実	
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	診療体制の整備が進んでいますが、子育て家庭への周知活動とともに、引き続き、安心して子育てができる体制の整備に取り組んでください。
評価点	1.8 点/5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	休日や夜間診療時に小児科医に確実に受診できるよう引き続き体制づくりに取り組むとともに、健康相談事業の充実を期待したい。
評価点	3.0 点/5点
III 評価結果(総合評価)	子育て家庭が安心して医療サービスを受けることができるよう、医療体制の充実に努めるとともに、健康相談事業の充実による疾病予防や早期発見に向けての体制整備を進めてください。
最終評価点	2.4 点/5点

個別目標	
(3)-②子どもと親の健康支援	
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	子育て家庭への訪問活動や健康診断における受診率の向上のための改善に取り組んでいることが伺えます。引き続き、子どもの疾病の早期発見・支援に向けて、さらなる事業の充実を期待します。
評価点	3.1 点/5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	健診の未受診家庭への個別訪問など、リスクの早期発見と受診率向上に向けた取り組みが評価されます。今後の受診率向上に向けての取り組みでは、実施回数に対する検討も必要と感じます。
評価点	3.9 点/5点
III 評価結果(総合評価)	子育て家庭への訪問活動など受診率向上に向けた様々な取り組みが伺えます。養育が困難な家庭の早期発見、早期支援のためにも、今後の新たな取り組みを検討してください。
最終評価点	3.5 点/5点

(様式4)

平成26年度分 大和市次世代育成支援行動計画(後期計画) 個別目標の評価結果

個別目標	(3)-③食育の推進
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	乳幼児期の発達状況に応じた講習の開催や児童・生徒の意見を給食に反映するなど食育の推進に向け、改善に取り組んでいることが伺えます。今後も衛生管理の徹底と食と健康の大切さの啓発に努めてください。
評価点	1.7 点/5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	子どもの食育推進には、大人の意識向上や食改善等が欠かせない。学校、保育所、幼稚園に地域を加え、連携した食育を進めてください。学校訪問による児童・生徒の嗜好確認の取り組みでは、給食の質と量のさらなる改善につなげてほしい。
評価点	2.8 点/5点
III 評価結果(総合評価)	児童・生徒の意見を給食に反映するなど食育推進に向けた取り組みが評価できます。一方、子どもの食育推進のためには、保護者の意識向上が欠かせないと考えます。地域を含め様々な場で食の大切さの周知啓発活動に努めてください。
最終評価点	2.3 点/5点

個別目標	(4)-①生きる力の育成に向けた教育環境の充実
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	学校における児童の生活面や情報化の整備が進み、教育環境の充実が図られています。児童生徒の健康保持増進への取り組みや体験学習等における質的な改善を期待します。
評価点	2.1 点/5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	社会状況に対応したタブレット型コンピューターの整備や人間形成に影響のある中学校での部活動指導者の確保対策は評価できる。関連して、ネット環境に対する安全教育も重要と考えます。
評価点	3.0 点/5点
III 評価結果(総合評価)	学校生活は、子どもたちの社会性など人間形成に大きな影響を与えます。学校における物的・人的な環境整備が進められていますが、子ども自身が個々の違いを認め合い活かし合える、環境づくりについて検討してください。
最終評価点	2.6 点/5点

(様式4)

平成26年度分 大和市次世代育成支援行動計画(後期計画) 個別目標の評価結果

個別目標	(4)-②思春期保健対策の充実
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	思春期の子どもが抱える心の問題について、その発端となる要因は様々です。地域社会が、思春期の子どもたちを取り巻く環境や抱える課題について理解を深め、子どもの育ちを地域全体で見守る環境の整備が必要であると考えます。
評価点	2.5 点 / 5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	タバコや薬物、性や人間関係の問題等、思春期の子どもを取り巻く問題は多岐に渡ります。教育現場、児童相談所等との連携により、途切れない支援の実現と中・高生が相談しやすい環境づくりへの取り組みを期待します。
評価点	3.0 点 / 5点
III 評価結果(総合評価)	思春期の子どもを取り巻く問題は多岐に渡ります。教育現場や児童相談所等を中心に地域社会が連携し、子どもの育ちを地域全体で見守る体制と子どもが相談しやすい環境の整備が必要であると考えます。
最終評価点	2.8 点 / 5点

個別目標	(4)-③多様な体験活動の充実
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	子どもの自主性や豊かな感性は、多様な体験活動を通じて育まれます。引き続き、各事業への積極的な参加を推進してください。
評価点	2.6 点 / 5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	緑野青空子ども広場や泉の森など野外施設は貴重ですが、思う存分遊べるよう制限をかけすぎずに安全対策との両立が重要です。また、様々な分野で体験学習の機会が広がっており、継続した取り組みに努めてほしい。
評価点	3.0 点 / 5点
III 評価結果(総合評価)	子どもの自主性や豊かな感性は、多様な体験活動を通じて育まれます。様々な分野で機会が広がる体験学習の充実を期待します。野外では、子どもが思う存分遊べるよう安全対策への工夫を期待します。
最終評価点	2.8 点 / 5点

(様式4)

平成26年度分 大和市次世代育成支援行動計画(後期計画) 個別目標の評価結果

個別目標	(4)-④子どもの居場所づくりと健全育成
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	子ども達が安全に利用できる環境の整備や放課後の児童が様々な活動に参加できる環境が整えられています。引き続き徹底した安全管理に努めてください。
評価点	2.1 点/5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	放課後寺子屋やまとの開始など放課後子ども教室の充実は高く評価されます。放課後児童クラブの保育の質向上に向けての取り組みや公園整備など安心して過ごせる子どもの居場所づくりを期待します。
評価点	3.2 点/5点
III 評価結果(総合評価)	放課後寺子屋やまとは学力向上と安全な居場所としての機能を併せ持ち評価できます。多様な活動に参加できる環境が整えられるなか、引き続き徹底した安全管理に取り組んでください。
最終評価点	2.7 点/5点

個別目標	(4)-⑤次代の親の育成
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	今後、ますます進展する少子高齢社会において、これから社会に出て働き、家庭をもつ子ども達が「日本の社会と家庭の役割」について知ることは非常に大切です。現代社会の課題についても啓発していくことを期待します。
評価点	3.5 点/5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	社会や家庭の教育力は子供の成長に合わせ必要な対応を考えることが大切です。社会教育やボランティア養成の事業だけではなく、相談や健診、交流事業などでの“親育”の取り組みも必要であると感じます。
評価点	2.9 点/5点
III 評価結果(総合評価)	これから社会に出て働き、家庭をもつ子ども達が社会と家庭の役割について知ることは大切です。保護者の理解を進めるため社会教育や相談事業など様々な場面での啓発活動の必要性を感じます。
最終評価点	3.2 点/5点

(様式4)

平成26年度分 大和市次世代育成支援行動計画(後期計画) 個別目標の評価結果

個別目標	(5)-①子どもの権利擁護、児童虐待防止策の充実
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	子ども・大人ともに啓発活動の推進が図られています。また、子育ての悩みや不安を相談しやすい環境が整えられています。特に児童虐待防止に向けては、早期発見、早期支援のため支援体制の見直しを図っていることから、虐待ゼロに向けた施策の更なる充実に期待します。
評価点	2.7 点 / 5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	児童虐待防止の取り組みとして虐待予防や権利侵害をテーマにした学校、保育園等も含めた関係機関の更なる連携が必要です。また、養育支援として家庭訪問など家庭、子どもの状況把握を地道に行うことも重要です。
評価点	3.4 点 / 5点
III 評価結果(総合評価)	複雑かつ深刻化する児童虐待の予防と早期発見のため、家庭訪問による家庭と子どもの状況把握や関係機関との連携に努めてください。子育ての悩みや不安を相談しやすい環境の充実にも期待します。
最終評価点	3.1 点 / 5点

個別目標	(5)-②いじめ・不登校児童生徒への支援
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	いじめ・不登校生徒の早期発見・早期対応に努めるべく支援体制の充実に努めていることが伺えます。なお、学校に復帰できずそのまま卒業する生徒への市からの支援体制についての検証も必要と考えます。
評価点	2.6 点 / 5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	いじめや不登校児童生徒の問題は、教育現場と連携したよりきめ細かい対応が必要であり、メンタル面と学習面の両面からの支援の充実が望まれます。教員に対する支援体制の整備にも努めてください
評価点	3.4 点 / 5点
III 評価結果(総合評価)	いじめや不登校児童生徒の問題は、教育現場と連携したよりきめ細かい対応が必要です。いじめの具体例を示すことなどにより、早期発見・早期対応に努めるべくさらなる取り組みの充実に期待します。
最終評価点	3.0 点 / 5点

(様式4)

平成26年度分 大和市次世代育成支援行動計画(後期計画) 個別目標の評価結果

個別目標	(6)-①障がいのある子どもと家庭への支援
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	子ども自身の生活の質向上とともに、その家庭に対する経済的、精神的な支援がなされています。対象者のサービス利用ニーズが増加傾向あることから、サービス支援体制の充実を進めてください。
評価点	1.3 点 / 5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	保護者の就労を支援するとともに、将来的な社会参加を見据えた支援体制の構築が必要です。医療的ケアを要する子どもの日常や放課後に保育を行う施設の利用枠拡大への取り組みにも期待します。
評価点	2.6 点 / 5点
III 評価結果(総合評価)	一人ひとりの特性に合わせ、子どもが将来自立できるような支援が必要であると感じます。障がいのある子どもとその家庭が周囲から孤立することのないよう、相談体制の充実をお願いします。
最終評価点	2.0 点 / 5点

個別目標	(6)-②ひとり親家庭への支援
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	ひとり親家庭への支援については、増加傾向にあることから、引き続き制度の周知と様々な問題を抱える対象者へのきめ細やかな支援体制の充実に努めてください。
評価点	2.3 点 / 5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	父子家庭への支援制度の周知が不足していると感じる。父子家庭のニーズの把握し支援策の検討とともに広報への配慮が望まれます。ひとり親家庭が適切な支援を得られるように、また自立に向けた支援制度の充実に努めてください。
評価点	3.0 点 / 5点
III 評価結果(総合評価)	ひとり親家庭への支援については、対象者の自立に向け経済面・精神面からのきめ細やかな支援体制の充実を期待します。また、適切な支援が受けられるよう制度の周知にも配慮が必要です。
最終評価点	2.7 点 / 5点

(様式4)

平成26年度分 大和市次世代育成支援行動計画(後期計画) 個別目標の評価結果

個別目標	(6)-③外国人家庭への支援
I 一次評価	評価・意見(事務局)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	外国人家庭からの通訳やボランティアの派遣依頼は増加傾向にあります、今後も、継続した支援の実施を期待します。
評価点	2.1 点 / 5点
II 二次評価	評価・意見(子ども・子育て会議)
個別目標・個別事業の結果に対する意見	日本語が苦手な父母の場合、結果として子どもへの支援が行き届かないケースがあり、日本語教室の充実、通訳の派遣などコミュニケーションの保障は継続的な支援が求められます。外国人も公平に社会資源が活用できるように、広報活動から細かな配慮を期待します。
評価点	2.8 点 / 5点
III 評価結果(総合評価)	言葉の問題により、子育てに関する情報を外国人家庭が逃すことのないよう、通知文書へのルビ対応など細やかな配慮が必要です。また、日本語教室の充実や通訳の派遣など継続した支援の実施を期待します。
最終評価点	2.5 点 / 5点
